

## 地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	15	課題区分	B	令和6年5月20日	
横断的な課題							
地域重点政策	3 地域の中で安心して生活できる環境を整え、次の世代につなぐ				北アルプス地域振興局		
実施機関	大町保健福祉事務所			担当課	所属	健康づくり支援課	
事業名	生活習慣病予防対策推進事業				電話	0261-23-6526	
					E-mail	omachiho-kenko@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	信州ACE(エース)プロジェクト及びがん予防の普及啓発を推進し、食生活をはじめとした生活習慣の改善と検診受診により、生活習慣病やがんを予防する。					
	現状と課題	○特定健診結果によると、北アルプス地域は肥満や高血圧の割合が県平均よりも高い。肥満や高血圧には食生活などの生活習慣が影響するため、子どもたちへの食育や働き盛り世代の生活習慣病予防の意識を高めるための普及啓発が必要。 ○北アルプス地域は乳がんや子宮頸がんなどのがん検診受診率が県平均よりも低いため、生活習慣病予防に加えて検診受診等のがん予防の重要性に関する普及啓発が必要。 ○感染症の影響により令和2年度以降昨年度まで食育関係団体等による地域活動が縮小されたため地域における食育等の体験活動の場が減少した。信州ACEプロジェクト推進に向けて関係団体と連携した地域住民向けの普及啓発を積極的に実施する必要がある。					
	内容 (変更後の内容)	(1)食育フォーラムの開催 地域住民を対象としたフォーラムを開催し、親子向け食育体験や生活習慣病予防及びがん予防の情報発信を行う。 日時:令和5年11月3日～4日(2日間) 場所:大町市文化会館(大町市文化祭会場内にブース設置) (2)生活習慣病予防啓発物の作成配布による普及啓発 働き盛り世代の生活習慣病予防やがん予防に役立つ情報を掲載した啓発物を作成し、管内事業所等に配布して従業員等への周知啓発を図る。					
	事業期間	令和5年11月			～	令和6年3月	
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	食育フォーラムの開催	食育ミニ講座の開催及び健康づくり体験ブース設置	49,439				
	生活習慣病予防啓発物の作成	働き盛り世代に向けた生活習慣病予防啓発物作成	116,204				
	合 計		165,643				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	食育フォーラム参加者数		70名	364名	● 達成		
	生活習慣病予防に関する意識変化が1項目以上の人の割合(食育フォーラム参加者アンケート)		7割	86%	○ 一部達成		
	生活習慣病予防啓発物の配布事業所		80箇所	109箇所	○ 未達成		
事業実績・成果	1 食育フォーラムの開催 開催日時 令和5年11月3日～4日(大町市文化祭会場にて開催) (内容) 食育関係団体による食育ミニ講座、ぬかどご飯の実演 ベジチェック(野菜摂取量推定値の測定)体験コーナー及び食育の取組展示 新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけ変更後は一般住民向けの普及啓発を再開し、体験型のイベントを実施したところ多くの参加が得られ、生活習慣改善に係る普及啓発を実施できた。						
	2 生活習慣病普及啓発物(健康づくり情報を掲載した年間カレンダー)の作成配布 作成部数200 配布事業所109(91部は市町村等関係機関及び食育関係団体にて掲示) 市町村のがん検診日程など健康づくりの関連情報を掲載した年間カレンダーを事業所等に配布して掲示を依頼し、生活習慣病やがんの予防に関心が薄い勤労世代に対する普及啓発を実施できた。						
今後の方向性	地域住民の参加が得られやすい体験型のイベント等を関係団体と連携して開催することで、コロナ禍で縮小した関係団体の活動を活発化するとともに、地域住民への生活習慣病予防の普及啓発を行う。						